

次世代育成支援対策及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画

医療法人ハインスライフ

(山田記念朝日病院)

職員が仕事と子育てを両立させることができ、職員全員が働きやすい雇用環境をつくることによって、すべての職員がその能力を十分に発揮できるようにするため、次の行動計画を策定する。

1 計画期間 令和4年1月1日～令和8年12月31日までの5年間

2 内容

目標1 働き方改革による年次有給休暇の年5日以上を取得を確実に履行した上で、有給休暇の取得日数・取得率について、令和2年度(取得日数平均12日、取得率平均47.7%)対比でさらに10%以上の向上を図る。

<対策>

令和4年1月～ 所属ごとに取得状況の把握・問題点の分析をする。

令和4年度～ 計画的な取得に向けて、取得意識の向上と監督者への定期的な啓発を図るとともに職員個別に啓発し、取得を推進する。

目標2 女性職員の育児休業取得率100%を維持するとともに、小学校就学前まで利用できる育児短時間勤務制度、職場復帰研修などにより女性職員が安心して出産・育児・介護復帰ができ、長期就業ができる環境を整備する。

<対策>

令和4年1月～ 2歳まで取得できる育児休業制度、小学校就学前まで利用できる短時間勤務制度等の周知を図る。

令和4年度～ 仕事と家庭両立支援のほか、職場復帰後の研修、サポート体制の構築などにより長期就業に繋げる。

目標3 平成30年度から時間外勤務時間の縮減に関する取組み施策を所属ごとに徹底した結果、令和2年度職員1人当たり月平均5.4時間まで大幅に削減し、縮減の目標はほぼ達成できたが、月平均20時間を超える職員も未だに散見することから所属ごとの取組みをさらに強化し、令和2年度対比でさらに10%の削減を図る。

<対策>

令和4年1月～ 所属ごとに時間外勤務の把握・原因分析をする。

令和4年度～ 必要最小限の時間外勤務となるよう、所属ごとに業務を見直すとともに削減に関する取組みを徹底する。安易に残業するという意識がある場合には、それを改善するための意識啓発等の取組みを行う。

3 女性の活躍に関する情報公開

(1) 女性職員について〈令和3年12月1日現在〉

・職員数129名

男性14名/女性115名(女性の割合 89.1%)

・役職者に占める女性の割合

役員(理事4名中女性2名) 50.0%

課長以上(5名中女性2名) 40.0%

係長・次長(8名中女性5名) 62.5%

主任(8名中女性5名) 62.5%

(2) 女性の職員採用について(令和元年4月1日～令和3年3月31日)

・職員採用人数 24名

・女性採用人数 20名

・採用者の女性の割合 83.3%

・女性正職員の採用数 14名

(3) 平均勤続年数（令和3年12月1日現在）

- 女性職員 8年6か月
- 男性職員 5年4か月

(4) 女性の育児休業取得率（令和3年12月1日現在）

100%